

## 41 泉緑地環境保全地域



### 1 地域指定

- (1) 指定地域 椎井の池と愛宕神社周辺一帯  
(行方市玉造甲字天龍地内の一部 別掲位置図のとおり)
- (2) 指 定 平成8年5月23日(茨城県告示第653号)

### 2 緑地環境保全地域に含まれる土地の区域及び面積

- (1) 土地の区域 行方市玉造甲字天龍3451番1 外3筆(別掲区域図のとおり)
- (2) 面 積 0.56ヘクタール

### 3 保全計画の概要

#### (1) 保全すべき自然環境の特質

本地域は、愛宕神社を中心に、スダジイ、シラカシを優占種とし、スギ、ヒノキが混生する常緑照葉樹の森林であり、斜面部にはコナラ、クヌギ等の落葉樹が生育している。

特色ある植物としては、イノデ、スダジイの他、シラカシ。椎井の池周辺にはイロハモミジ。コナラ等が生育し、特色ある動物としては、キアゲハ、モンキアゲハのアゲハチョウ類の他、チャバネセセリ、ウラナミアカシジミ等のチョウ類が生息し、日本最小のトンボであるハッチョウトンボやナツアカネ、アキアカネ等が生息している。

また、椎井の池が水域であるため、キセキレイ、カイツブリ等多くの野鳥が見られる等良好な

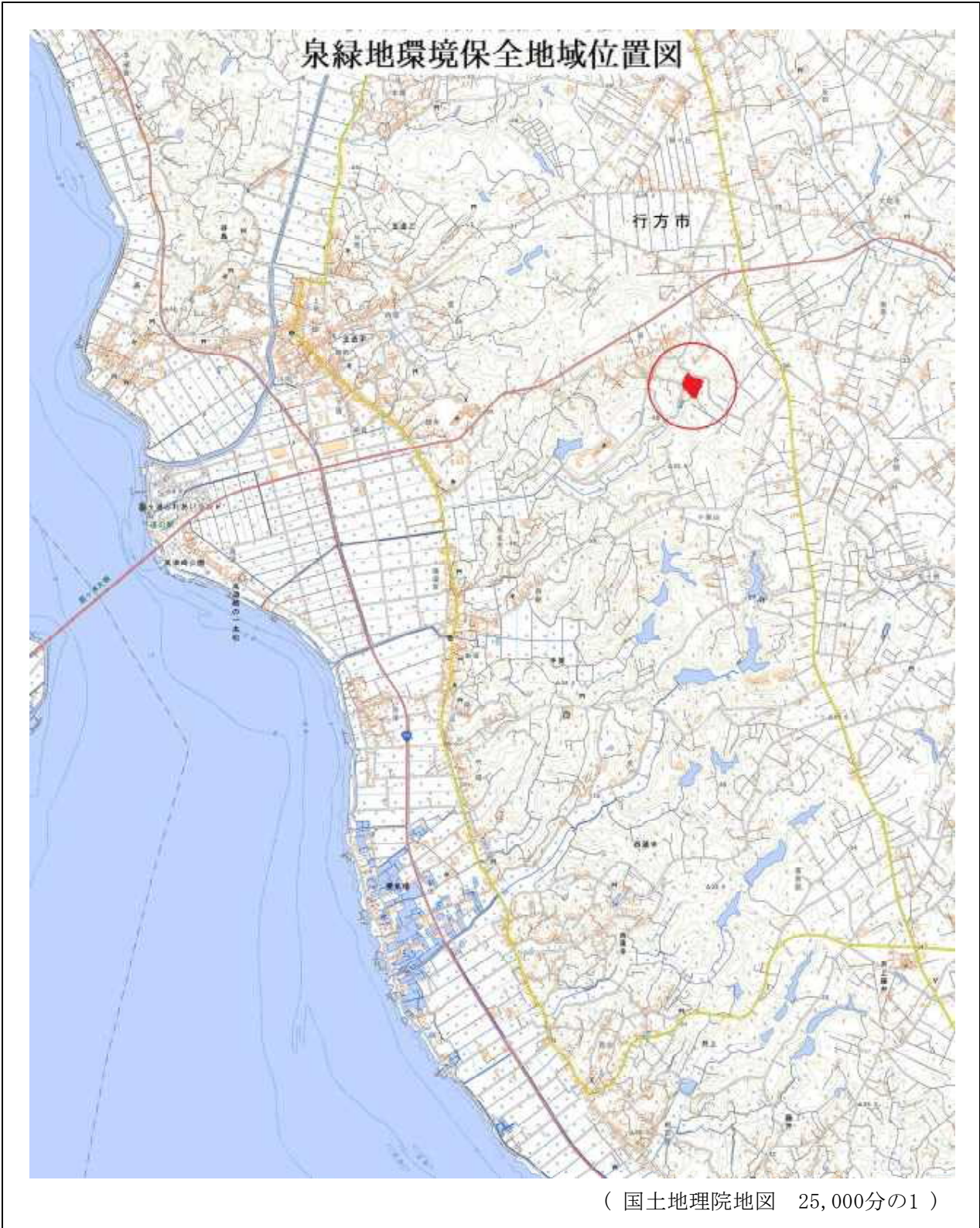
自然環境を形成している。

(2) **保全のための規制に関する方針**

保全に必要な規制は、茨城県自然環境保全条例の定めにより行う。

(3) **保全のための施設に関する方針**

巡視歩道、標識等を必要に応じて設ける。



(図面第 4)

泉緑地環境保全地域区域図

S =  $\frac{1}{5000}$

